

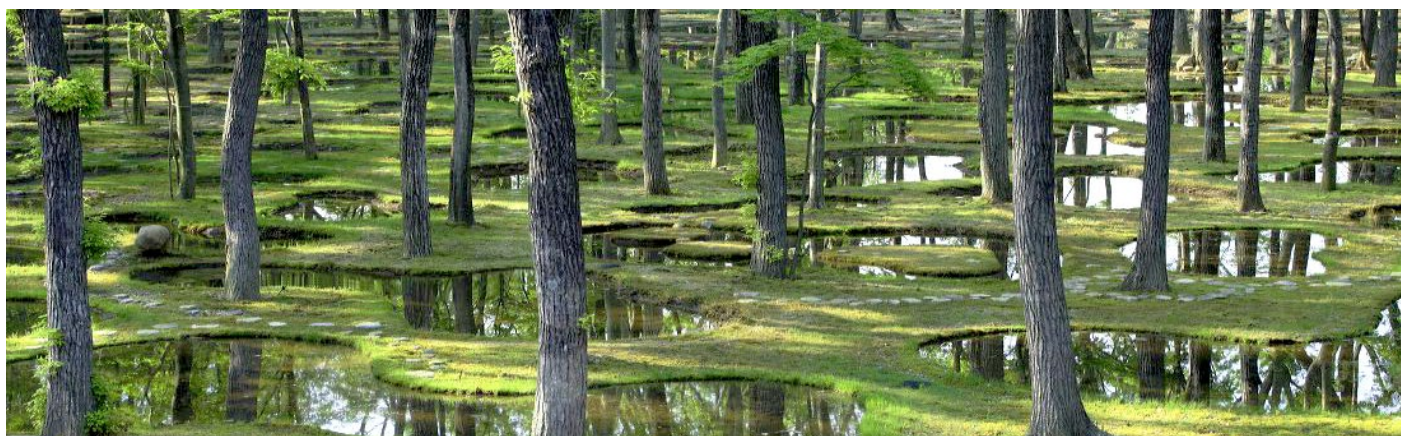


再構築された新しい自然 ボタニカルガーデン アートビオトープ 水庭

戸村 英子 建築学部 まちづくり学科 准教授

概要

栃木県那須の山に囲まれた、もともと牧草地であった敷地は、駐車場として使われており、それ以前は、水田であった。もっと前は、周辺と同じ雑木林。それより以前はきっと山の一部として遷移が繰り返される自然の場所であったはず。その土地にある自然要素のみを再配置し、新しい住処を提供、**人と自然が共存する新しい自然**へと回帰しました。



アピール ポイント

- **318本の樹木**:隣のホテル建設予定地にある伐採予定の雑木林の樹木を、新しい敷地に移植します。重機による直接移植により、樹木への負担を極力減らし、移植による枯れを減らします。
- **160個の池**:水田の応用で、自然素材のベントナイト防水を施し、樹木と池とを共存できるようにさせ、既存の**自然環境にはない関係性**を生み出します。水は敷地横を流れる川の上流から、水田で利用していた枡を再利用し、8系統の水路で全ての池を巡り、また元の川へ戻っていきます。
- **苔と石**:池や樹木の周りには、敷地周辺に広がる苔を集め粉碎し撒くことで、水辺の水から水分を得た**苔が住みつき**、少しずつ広がっていきます。**掘削で出た石は、飛び石として人の道**となるべく敷地に敷きならべられました。



樹木の移植



池の施工



飛び石の施工

利用・用途 応用分野

- ランドスケープ ● 造園 ● 庭 ● 再開発 ● 樹木の保存、移植 ● 自然の循環システム

関連情報

- 知的財産権 = 石上純也建築設計事務所
- 関連論文 = GA DOCUMENT pp.102~111, 2018年12月/新建築 2018年9月号 pp.88~99, 2018年9月
GA JAPAN 154 pp.08-15, 2018年9月
- 関連 URL = https://www.artbiotop.jp/water_garden/

工学院大学 産学連携室

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1

TEL:03-3340-0398 FAX:03-3342-5304

TEL:042-628-4928 FAX:042-626-6726

E-Mail: sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL: <https://www.kogakuin.ac.jp>



工学院大学

KOGAKUIN UNIVERSITY